

情報学部生の就活実態に関する調査の分析：先端 情報学実習「情報学部生のためのホワイト企業研究 プロジェクト」中間報告（実習の成果発表（ジュニア（大学1～3年生），新規発表））

著者	山元 佑京，阿部 直樹，稲吉 大輝，森 優凧，山本 咲季
雑誌名	情報学シンポジウム2020
巻	2020
発行年	2020-12-25
出版者	情報学シンポジウム2020実行委員会
著者版フラグ	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10297/00028310

情報学部生の就活実態に関する調査の分析：先端情報学実習「情報学部生のためのホワイト企業研究プロジェクト」中間報告

山元佑京（静岡大学情報学部行動情報学科）、
阿部直樹（静岡大学情報学部情報社会学科）、
稲吉大輝（静岡大学情報学部情報社会学科）、
森優凧（静岡大学情報学部情報社会学科）、
山本咲季（静岡大学情報学部情報社会学科）

本発表は、先端情報学実習「情報学部生のためのホワイト企業研究プロジェクト」の中間報告である。本プロジェクトでは、情報学部生が「ホワイトな」（＝労働条件の良い）企業に就職するために何が必要かを明らかにするため、就職活動を終えた学部4年生と修士2年生を対象とする調査（アンケートとインタビュー）を実施した。本発表ではその結果を分析する。発表は3つのパートに分かれている。第一に、情報学部生（大学院生を含む）の多くが情報通信産業に就職することから、同産業の現状と今後について分析する。第二に、アンケート結果から、大学時代に力を入れたことと就活満足度の関係について分析する。第三に、インタビュー結果から、就活のためにすべきこととすべきでないことを分析する。

<関連実習科目>

先端情報学実習